

# 「前期基本計画」に係る政策評価について

## 1. 政策評価のねらい

現行の第4次館山市総合計画「前期基本計画」の実施状況や効果、課題等を整理し、達成度、優先度、今後の方向性を明確化することで、限られた行政資源（ヒト・モノ・カネ）を適切に配分し、より実効性の高い「後期基本計画」を策定することを目的とする。

## 2. 政策評価の視点

### 【評価全体の視点】 ⇒ 市民への説明責任

- ・評価結果は公表する。

### 【政策・施策に対する視点】 ⇒ 事務事業の見直し

- ・目的や目標に対する各事業の必要性・有効性・効率性などを勘案し、「後期基本計画」策定への展開を十分に検討する。

### 【事務事業単位での視点】 ⇒ 職員の意識改革

- ・評価に際しては、事業のPDCA（計画→実行→評価→改善）を意識するとともに、担当課職員全体で情報共有し、職員の意識改革と事業実施の改善を図っていく。

## 3. 政策評価の方法とスケジュール

### （1）評価対象

- ・「前期基本計画」に位置付けられた各事業及び各成果指標を評価対象とする。

### （2）評価の流れ

① 1次評価（暫定版） ⇒ 課長評価 ※実施時期：令和2年3月

② 1次評価（確定版） ⇒ 部長評価 ※実施時期：令和2年4月～5月

③ 2次評価 ⇒ 政策評価委員会による評価 ※実施時期：令和2年6月2日（火）

- ・1次評価（確定版）の結果を受け、政策評価委員会（市長を委員長とした庁内機関）により、総合的な評価を実施する。
- ・2次評価の結果を総合計画審議会で協議する。

④ 3次評価 ⇒ 政策評価委員会による再評価 ※実施時期：令和2年8月11日（火）

- ・総合計画審議会での協議結果を踏まえ、令和元年度末時点での最終評価を行い、市としての優先度を決定する。
- ・必要に応じて、2次評価（政策評価委員会による評価）結果の見直しを行う。
- ・3次評価の結果を「後期基本計画」の事業に反映することとする。

⑤政策評価の総括 ⇒政策評価委員会による再評価 ※実施時期：令和3年7月頃

- ・「前期基本計画」の計画期間満了となる令和2年度末における時点修正（実施状況・効果・課題等）を行い、当該内容を踏まえて最終達成度を決定する。

#### 4. 政策評価「3次評価」の結果概要 ……資料3-2参照

- 前期基本計画に位置付けた全248事業について実施した政策評価「2次評価」結果に対して頂戴した総合計画審議会（書面開催）でのご意見を踏まえ、「3次評価」（政策評価委員会による再評価）を実施。その結果概要は、以下の内容のとおり。

##### 【事業の達成度】

区分	2次評価結果		3次評価結果	
1 目標を上回る	5件	2.0%	5件	2.0%
2 おおむね目標どおり	186件	74.1%	186件	74.1%
3 目標をやや下回る	49件	19.5%	49件	19.5%
4 目標をかなり下回る	11件	4.4%	11件	4.4%
合計 ⇒	251件	100.0%	251件	100.0%

##### 【事業の優先度】

区分	2次評価結果		3次評価結果	
S 最優先	42件	16.9%	42件	16.9%
A 高い	161件	64.6%	166件	66.7%
B それほど高くない	40件	16.1%	35件	14.0%
C 低い	6件	2.4%	6件	2.4%
合計 ⇒	249件	100.0%	249件	100.0%

※総合計画審議会委員の意見等を踏まえ、2次評価結果から5事業の優先度を見直し（2次評価「B それほど高くない」⇒3次評価「A 高い」）

##### 【事業の方向性】

区分	2次評価結果		3次評価結果	
1 継続（拡充）	34件	13.5%	34件	13.5%
2 継続（現状維持）	191件	76.1%	191件	76.1%
3 継続（縮小）	0件	0.0%	0件	0.0%
4 完了	2件	0.8%	2件	0.8%
5 休止	0件	0.0%	0件	0.0%
6 廃止	2件	0.8%	2件	0.8%
7 削除	0件	0.0%	0件	0.0%
8 他事業に統合	22件	8.8%	22件	8.8%
合計 ⇒	251件	100.0%	251件	100.0%

##### <区分の説明>

- 継続（拡充）：事業を拡充して継続する
- 継続（現状維持）：事業を現状どおり継続する
- 継続（縮小）：事業を縮小して継続する
- 完了：事業を完了した
- 休止：事業を休止した
- 廃止：事業を廃止した
- 削除：後期基本計画には記載しないが、事業を継続する
- 他事業に統合：他の事業に統合する